

教育長報告

1 報告事項

第4期沖縄県生涯学習審議会答申について

2 事業の説明

(1) 概要

諮問文

時代の変化に対応する本県生涯学習施策の方向性について
～「次代を担う青少年」を育む地域づくりに向けて～

答申の主な内容

- ① 審議に当たっての基本的な考え方
 - 本県の「教育の目標」を確認し、その具現化を図る。
 - 「次代を担う青少年を育む地域づくり」に焦点を絞り、具体的な取組を提言する。
 - 本県のもつ地域特性を生かし、県民のニーズに応える、個性的にしてしかも普遍的な生涯学習施策の推進について提言する。
 - 新しい時代に即した、より具体的で創造性、実効性に富んだ答申をめざす。
- ② 今後の生涯学習施策の推進方策
 - 総合行政としての実効ある県行政システムの構築
 - 行政及び関係機関・団体等のネットワークの構築
- ③ 次代を担う青少年を育む地域づくり
 - これからの学校の位置づけと役割
 - 〃 公民館の位置づけと役割
 - 〃 青少年教育施設の位置づけと役割
 - 青少年を育む地域づくりを支援するための行政施策
 - ・「青少年を育む地域づくりビジョン」の策定
 - ・「ゆいまーる居場所づくりプラン」の策定
- ④ 中長期的な人材育成の方向性
 - 行政、民間を含めた生涯学習関係リーダーの育成と支援のあり方
 - 教職員の研修体制の整備
 - 地域人材と行政との協働のあり方

(2) 審議の経緯

- ① 平成16年3月4日 諮問
- ② 生涯学習審議会全体会8回
- ③ 生涯学習審議会起草委員会15回
- ④ 県外視察(栃木県、群馬県、大阪府、東京都)
- ⑤ 平成17年7月15日 答申